

2018年3月16日

各位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

IoT や多品種生産に対応した小形流量センサ 「ラピフローFSM3シリーズ」発売のお知らせ

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本 一典）は、圧縮空気や窒素などの流量計測ができる小形流量センサ「ラピフローFSM3シリーズ」を2018年3月16日に発売いたします。

1. 開発の背景

ラピフローFSMシリーズは、生産工程で使用されるガスの流量を計測するセンサで、現行モデルのFSM2シリーズは使いやすさと小型・軽量化が評価されています。工場の集中管理、予知保全のためのIoT化や多品種生産に対応するため、FSM3シリーズでは通信機能とガス種切替機能を追加いたしました。

2. おもな用途

- (1) 電子部品の吸着搬送
- (2) 半導体製造装置の窒素流量管理
- (3) 溶接時の酸化防止のためのシールドガス管理
- (4) 食品製造装置の酸化防止のための窒素充填量管理
- (5) 一般産業装置の空気消費量管理



3. 製品の特長

- (1) I0-Link の通信に対応

センサレベルのネットワーク I0-Link に対応することにより、PLCやPC、タッチパネルから遠隔での流量監視が可能です。また、アナログ通信では伝送できなかったパラメータデータやイベントデータを伝送できるため、遠隔での設定変更が可能となりました。

- (2) 1台で5種類のガスを計測可能

空気、窒素、アルゴン、炭酸ガス、混合ガス（混合比：Ar：CO₂（8：2））を1台の流量センサで対応が可能です。本体のボタン操作だけでガス種の切替えができるため、流量センサの在庫が削減できます。また、流路部本体の材質は樹脂とステンレスの2つがあり、ステンレスボディは酸素専用タイプもご用意しています。

(3) クリーン仕様

半導体製造装置や食品製造装置など装置のクリーン度を保つために、発塵防止包装（P70）や、グリスを使用しない禁油仕様（P80）をラインナップ。流路部本体の材質を樹脂とステンレスから選択ができるため、装置グレードに最適な選定が可能です。

(4) 豊富なオプション

ワンタッチ継手（ストレート、エルボ）、ねじ込み継手（ストレート、エルボ）、気体の双方向計測、液晶表示の180°回転など、豊富なオプションにより設計自由度が向上しました。また、海外での販売に合わせたネジや継手、単位切替にも対応しており、グローバルで使えるオプションも充実しています。

4. 主な仕様

- (1) 流量レンジ：樹脂ボディ 0.5～1000 リットル/分
ステンレスボディ 0.5～200 リットル/分
- (2) 適用流体：空気、窒素、アルゴン、炭酸ガス、
混合ガス（アルゴン+炭酸ガス）、酸素（ステンレスボディのみ）
- (3) 流路部材質：樹脂、ステンレス
- (4) 外観形状：液晶表示一体タイプ、表示分離タイプ、IO-Link モデル
- (5) 繰返精度：±1%以内（フルスケール流量）
- (6) 表示精度：±3%以内（フルスケール流量）
- (7) 応答時間：50 ミリ秒
- (8) 周囲温度：0～50℃

5. 標準価格

樹脂ボディ 14,690～70,110 円（税抜）

ステンレスボディ 57,020～129,550 円（税抜）

例：樹脂ボディ、液晶表示一体タイプ、流量レンジ1000 リットル/分

21,620 円（税抜）

- 6. 販売計画

2018 年度	3 億円
2020 年度	10 億円

- 7. 発売時期 2018 年 3 月 16 日

以上

<リリース資料に関する問合せ先>

CKD株式会社 経営企画部広報 IR 室

TEL 0568-74-1462、FAX 0568-77-3461、メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp

<製品に関する問合せ先>

CKD株式会社 営業本部販売促進部

TEL 0568-74-1303、FAX 0568-77-3410